生徒横断にご理解とご協力ありがとうございます

交通状況調査について

近隣の皆様よりご連絡をいただいております本校前道路の朝の状況について、調査 を行いました。

- 1 調査期間 令和6年9月3日~6日、10~12日 8時~8時25分 (調査期間中に雨天がなかったため、雨天状況については別途行う予定)
- 2 調査項目 原ノ町駅方面から本校へ向かう車線(以下「下り線」)及び原ノ町駅方 向へ向かう車線(以下「上り線」)の交通状況他
 - ※ なお、渋滞・混雑の用語については国家公安委員会公示12号により 以下のように定義されています。

(一般道) 渋滞…時速10キロ以下 混雑…時速20キロ以下

3 調査結果

- ア 調査時間25分間に生徒横断による車線赤信号平均20回(ほぼ1分に1回)
- イ 赤信号で車線が止まる時間は約25秒
- ウ 赤信号による停止車数平均 上り39台 下り31台
- エ 校地内流入車による停止車数 (除:赤信号起因) 平均 上り12台 下り3台
- オ 上下線合計の通行台数平均216台(内校地流入台数平均77台約36%)



4 調査から判明したこと

- ア 上り線車両の一部を除き、本校前の停車や減速はほぼ生徒横断による赤信号に起因するものであった。
- イ 本校前バス停車時(8時5分前後)の下り線車列が最も長くなるが、直前の生徒横 断による赤信号及びバス横通り抜けの徐行運転に起因するものであった。
- ウ 上記ア・イによる信号待ち車列は、車用信号が青となるとすべて通過できたことから、他の交差点信号等の歩行者横断による停車・減速と何ら変わらないことが確認できた。

5 今後の方針

- ア 上り車線の校地内流入車両による停車(除:赤信号起因)は全通行料の6%である ため、下り車線からの校地内流入を引き続き保護者にお願いする。
- イ 交差点の通過時間から見て、指定速度 4 0 キロを大幅に上回って走行する車両や、 バス横徐行を行わない車両が散見されるため、生徒に横断時の注意を促す。
- ウ 今回の調査機関では雨天時の調査が行えなかったため、引き続き雨天時の実態調査 を行う。

※雨天時は信号停車回数がさらに増すと思われます。 ご理解とご協力をお願いいたします。